

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成28年6月23日 (2016.6.23)

【公開番号】特開2014-230173(P2014-230173A)

【公開日】平成26年12月8日 (2014.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2014-067

【出願番号】特願2013-109392(P2013-109392)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 19/00 (2014.01)

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

H 0 4 N 5/92 (2006.01)

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/91 Z

H 0 4 N 7/13 Z

H 0 4 N 5/91 L

H 0 4 N 5/92 Z

H 0 4 N 5/92 H

H 0 4 N 7/18 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月2日 (2016.5.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録装置に記録されている画像データに符号化処理を施して転送先装置へ転送する画像処理装置であって、

撮像装置で撮像された画像データを解析する解析手段と、

前記解析手段による前記画像データの解析によって得られる解析データから、該画像データの内容を示すサマリー情報を作成する作成手段と、

前記撮像装置で撮像された画像データ、前記解析手段によって得られる解析データ及び前記作成手段によって作成したサマリー情報を前記記録装置に記録する記録手段と、

前記記録装置に記録されている画像データから転送対象の画像データを前記サマリー情報に基づいて取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した前記転送対象の画像データに施す符号化処理における符号化パラメータを設定する設定手段と、

前記設定手段で設定した符号化パラメータに従って、前記転送対象の画像データの符号化処理を制御する制御手段と

を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記取得手段は、前記記録装置に記録されている画像データから高解像度の画像データとして転送する画像データと低解像度の画像データとして転送する画像データを前記サマリー情報に基づいて取得し、

前記設定手段は、高解像度の画像データとなるような符号化処理を行うための符号化パ

ラメータと、低解像度の画像データとなるような符号化処理を行うための符号化パラメータを設定する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記サマリー情報は、前記画像データを構成するフレームのフレーム番号、前記解析手段によって解析されるイベント及びそのイベントの重要度、オブジェクトの属性、形状、位置、大きさ、軌跡の内の少なくとも 1 つ以上の情報から構成される

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記サマリー情報は、前記解析手段によって得られる前記解析データの内、一定時間帯の前記イベントの重要度が含まれる

ことを特徴とする請求項 3 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記作成手段は、前記サマリー情報として、更に、複数の前記撮像装置それぞれで撮像された画像データに対する前記解析手段によって得られる解析データから、同一の識別情報を有するオブジェクトを含む複数の画像データについて、各画像データに含まれるオブジェクト同士が同一のオブジェクトである確からしさを示す指数を作成する

ことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記取得手段は、前記サマリー情報に基づいて、前記記録手段によって前記記録装置に記録されている画像データから、前記指数が最も高い画像データを重要部分の画像データとして取得し、それ以外の画像データを非重要部分の画像データとして取得し、

前記設定手段は、前記重要部分の画像データについては、高解像度の画像データとなるような符号化処理を行うための符号化パラメータを設定し、前記非重要部分の画像データについては、低解像度の画像データとなるような符号化処理を行うための符号化パラメータを設定する

ことを特徴とする請求項 5 に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記制御手段は、前記符号化処理を施す複数の画像データを再生する場合に、より高解像度の画像データが優先的に再生されるように構成された画像データファイルを生成する

ことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記制御手段は、前記符号化処理を施す複数の画像データを再生する場合に、再生中の画像データにおいて、その再生中の画像データよりもより高解像度で符号化処理が施された他の画像データが存在する場合には、その他の画像データが存在することを示す画像を重畳表示するための画像データを含む、前記複数の画像データからなる画像データファイルを生成する

ことを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

記録装置に記録されている画像データに符号化処理を施して転送先装置へ転送する画像処理装置の制御方法であって、

撮像装置で撮像された画像データを解析する解析工程と、

前記解析工程による前記画像データの解析によって得られる解析データから、該画像データの内容を示すサマリー情報を作成する作成工程と、

前記撮像装置で撮像された画像データ、前記解析工程によって得られる解析データ及び前記作成工程によって作成したサマリー情報を前記記録装置に記録する記録工程と、

前記記録装置に記録されている画像データから転送対象の画像データを前記サマリー情報に基づいて取得する取得工程と、

前記取得工程で取得した前記転送対象の画像データに施す符号化処理における符号化パラメータを設定する設定工程と、

前記設定工程で設定した符号化パラメータに従って、前記転送対象の画像データの符号化処理を制御する制御工程と

を備えることを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項10】

記録装置に記録されている画像データに符号化処理を施して転送先装置へ転送する画像処理装置の制御をコンピュータに機能させるためのプログラムであって、

前記コンピュータを、

撮像装置で撮像された画像データを解析する解析手段と、

前記解析手段による前記画像データの解析によって得られる解析データから、該画像データの内容を示すサマリー情報を作成する作成手段と、

前記撮像装置で撮像された画像データ、前記解析手段によって得られる解析データ及び前記作成手段によって作成したサマリー情報を前記記録装置に記録する記録手段と、

前記記録装置に記録されている画像データから転送対象の画像データを前記サマリー情報に基づいて取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した前記転送対象の画像データに施す符号化処理における符号化パラメータを設定する設定手段と、

前記設定手段で設定した符号化パラメータに従って、前記転送対象の画像データの符号化処理を制御する制御手段と

して機能させることを特徴とするプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記の目的を達成するための本発明による画像処理装置は以下の構成を備える。即ち、記録装置に記録されている画像データに符号化処理を施して転送先装置へ転送する画像処理装置であって、

撮像装置で撮像された画像データを解析する解析手段と、

前記解析手段による前記画像データの解析によって得られる解析データから、該画像データの内容を示すサマリー情報を作成する作成手段と、

前記撮像装置で撮像された画像データ、前記解析手段によって得られる解析データ及び前記作成手段によって作成したサマリー情報を前記記録装置に記録する記録手段と、

前記記録装置に記録されている画像データから転送対象の画像データを前記サマリー情報に基づいて取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した前記転送対象の画像データに施す符号化処理における符号化パラメータを設定する設定手段と、

前記設定手段で設定した符号化パラメータに従って、前記転送対象の画像データの符号化処理を制御する制御手段と

を備える。